



びっぐすまいる便り



令和2年2月号



☆☆裏庭に実った金柑のお話☆☆

毎年駐車場の小さな植え込みに、金柑がいっぱい実らせてくれます。
 数年前まで鳥が食べに来ていたのですが、最近この辺にもカラスが来るようになり
 その鳥たちが近寄らなくなりました。
 「せっかく実ったのもったいないな」と職員の岡本が金柑好き♪と摘んでは
 生のままで食べ、それを見た西田が「金柑皮食って、身放す♪」と
 お婆ちゃんが歌っていたと歌い出したのを聞いていたら
 大西が子供の頃、摘んでくるとお婆ちゃんが甘露煮を作ってくれたのを思い出し
 「甘露煮を作ろう!」ってことになり、ケアマネの大田と雑務の宮崎さんが
 脚立を持ち出し、二人でせっせと金柑摘みをしました(笑)
 それから大西がじっくり煮込んでふっくらツヤツヤ金柑の甘露煮を完成させました。
 黒砂糖を使ったせいで真っ黒な金柑ができたこと笑いながら、利用者さんも
 「生では皮だけ食べるけど、甘露煮は初めて」という方が以外と多くいらっしゃり
 「懐かしいなあ」「色なんか関係ない、食べさせてね♪」と目をくりくり輝かせ
 昼食の小皿でお出しすると「美味しそうな梅干し!!」とYAさん(^_^;)
 「朝言っていた金柑やん!」と突っ込むOSさんHMさん、大爆笑になりました。
 ほんのり金柑の香りが口の中に広がる、甘くて美味しい金柑の甘露煮
 少し傷みかけていた金柑はお風呂に入れ香りを楽しんで頂きました。
 利用者さんから笑みが溢れたひとときでした(^_^)



☆☆節分の恵方巻☆☆



恒例になりました、節分のお昼ご飯に巻き寿司の丸かぶり
 「今年はどっち向いて食べるの?」とTTさん、「今年は西南西やて、黙
 って食べやな」と言いながらも、最後まで我慢できずにお話が始まって
 しまう(笑)「家では節分の巻き寿司ってしなくなったので嬉しい♪」と
 KSさん、「お寿司でお腹いっぱい、翳は多すぎた」と言いながら残さず
 完食されるOTさん「巻き寿司はお母さんが作ってくれた」とTTさん
 「節分の巻き寿司が食べれると思ってなかったのが嬉しい♪」とUKさん
 レクでは鬼は外ゲームで、鬼に扮した職員のお尻にめがけてボールを
 本気で投げるUKさん「痛い!痛い!」と逃げ回る職員の姿に皆で
 大笑いになりました(笑)
 元気よく皆さんが「鬼は外♪福は内♪」と声を掛け合ったので、今年も
 びっぐすまいるは、鬼は逃げ去り、福が満載になったと思います(^_^)



デイサービス
 びっぐすまいる
 TEL 03-3555-5355

